

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成28年>>

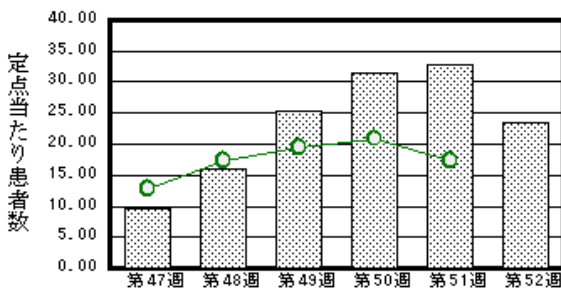
<週報> 第52週 (平成28年12月26日～1月1日)
 <月報> 12月 (平成28年12月1日～12月31日)

発行日: 平成29年1月6日
 発行: 福井県健康福祉部健康増進課
 福井県衛生環境研究センター
 kansen@erc.pref.fukui.jp

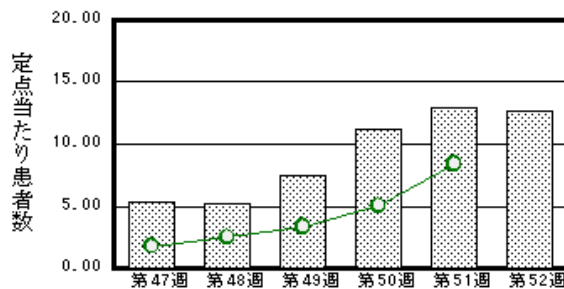
◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎518名(23.55名) ②インフルエンザ405名(12.66名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎39名(1.77名) ④マイコプラズマ肺炎6名(1.00名) ⑤流行性耳下腺炎17名(0.77名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(518名) ②インフルエンザ(405名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(39名) ④流行性耳下腺炎(17名) ⑤RSウイルス感染症(13名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は518名です。定点当たり報告数は減少しました(32.68名→23.55名)。地域別にみると、二州地区35.33名、丹南地区30.80名、福井地区25.57名、坂井地区20.67名、奥越地区7.50名、若狭地区1.00名の順となっています。
- 【インフルエンザ】報告数は405名です。定点当たり報告数は減少しました(12.97名→12.66名)。地域別にみると、若狭地区17.33名、丹南地区15.88名、福井地区14.45名、二州地区8.00名、奥越地区7.00名、坂井地区4.67名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は39名です。定点当たり報告数は減少しました(2.23名→1.77名)。地域別にみると、奥越地区6.50名、丹南地区1.60名、若狭地区1.50名、二州地区1.33名、福井地区1.29名、坂井地区0.67名の順となっています。
- 【マイコプラズマ肺炎】報告数は6名です。定点当たり報告数は減少しました(1.33名→1.00名)。地域別にみると、丹南地区3.00名、福井地区1.50名の順となっています。

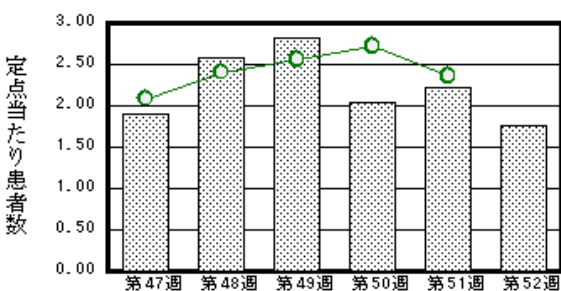
感染性胃腸炎



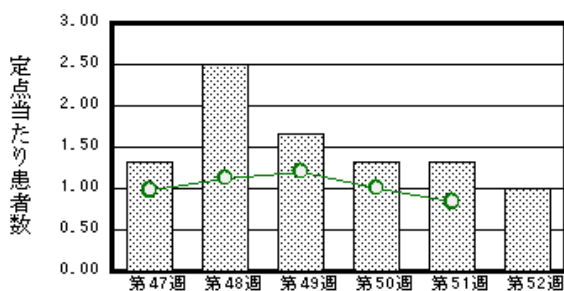
インフルエンザ



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



マイコプラズマ肺炎



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2016年第49週号(12月5日～12月11日)要点

発生動向総覧	<第49週>感染性胃腸炎の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	◆病原体情報 <速報記事>2016年9～11月のノロウイルス感染集団発生事例について—千葉県/2016年のつが虫病患者の多発—富山県/2016年に多発傾向がみられたレジオネラ症の解析—秋田県 ◆海外感染症情報 コレラの発生—イエメン(更新6)/ジカウイルス感染症の発生状況(更新44)/世界のインフルエンザ流行について(更新24)/10の事実—HIVの安全—コレラの発生—イエメン(更新5)
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

※ 感染症週報全国版の要点は、平成29年1月6日現在で最新のものです。

◆全数届出の感染症(福井県)

1類感染症:報告はありませんでした。

2類感染症:結核3名の報告がありました。

(なお、結核は49週に1名の報告がありました。)

3類感染症:報告はありませんでした。

4類感染症:レジオネラ症1名の報告がありました。

5類感染症全数把握対象:侵襲性肺炎球菌感染症1名、梅毒1名の報告がありました。

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成28年 第52週 平成28年12月26日(月)～平成29年1月1日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(51週)
インフルエンザ [*] (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ [*] を除く)	159 14.45	14 4.67	21 7.00	127 15.88	32 8.00	52 17.33	405 12.66	415 12.97	41428 8.38
小児科 (22)	※1 RSウイルス 感染症	6 0.86	2 0.67		3 0.60		2 1.00	13 0.59	20 0.91	2217 0.70
	咽頭結膜熱	1 0.14	2 0.67	3 1.50	1 0.20	1 0.33		8 0.36	14 0.64	1522 0.48
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	9 1.29	2 0.67	13 6.50	8 1.60	4 1.33	3 1.50	39 1.77	49 2.23	7432 2.36
	感染性胃腸炎	179 25.57	62 20.67	15 7.50	154 30.80	106 35.33	2 1.00	518 23.55	719 32.68	54503 17.28
	水痘	3 0.43	1 0.33		1 0.20	1 0.33		6 0.27	21 0.95	1902 0.60
	手足口病								3 0.14	1222 0.39
	伝染性紅斑									401 0.13
	突発性発しん	1 0.14	1 0.33	1 0.50	2 0.40	1 0.33		6 0.27	3 0.14	1207 0.38
	百日咳								2 0.09	36 0.01
	ヘルパンギー ナ									212 0.07
流行性耳下腺 炎	9 1.29	2 0.67		5 1.00		1 0.50	17 0.77	18 0.82	2778 0.88	
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*		*	*			9 0.01
	流行性角結膜 炎								1 0.33	477 0.69
基 幹 (6)	細菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17	1 0.17	5 0.01
	無菌性髄膜炎									12 0.03
	マイコプラズマ肺 炎	3 1.50			3 3.00			6 1.00	8 1.33	396 0.84
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)									10 0.02
	※2 感染性胃腸 炎(ロタウイルス)									26 0.05
	インフルエンザ (入院患者数)	1 0.50			1 1.00		1 1.00	3 0.50	6 1.00	430 0.92

インフルエンザは、小児科定点+内科定点
細字は定点当たり患者数

*欄には定点はありません

(注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。
※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成28年第52週 平成28年12月26日(月)～平成29年1月1日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	※1 RSウイルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	※2 感 染性胃腸 炎(ロタウ イルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	8			1								～5ヶ月								
～11ヶ月	3	～11ヶ月	1	1		11				5				～11ヶ月								
1歳	13	1歳	4	4	1	48				1			2	1歳								
2歳	18	2歳		2	3	54								2歳								
3歳	8	3歳		1	4	64	2						3	3歳								
4歳	17	4歳			5	77	3						2	4歳					1			
5歳	13	5歳			6	62							3	5歳					1			
6歳	8	6歳			7	53							2	6歳					1			
7歳	13	7歳			2	28							1	7歳								
8歳	19	8歳			3	27	1						3	8歳								
9歳	13	9歳			4	14								9歳								
10～14歳	61	10～14歳			2	41								10～14歳								1
15～19歳	26	15～19歳				7								15～19歳								
20～29歳	43	20歳以上			2	31							1	20～29歳					1			
30～39歳	46													30～39歳								
40～49歳	45													40～49歳					1			
50～59歳	23													50～59歳			1					
60～69歳	13													60～69歳					1			
70～79歳	10													70歳以上								2
80歳以上	13																					
合 計	405	合 計	13	8	39	518	6			6			17	合 計			1		6			3
前期計	415	前期計	20	14	49	719	21	3		3	2		18	前期計		1	1		8			6
当期間/前期	0.98	当期間/前期	0.65	0.57	0.8	0.72	0.29		***	2		***	0.94	当期間/前期	***		1	***	0.75	***	***	0.5
増減数	-10	増減数	-7	-6	-10	-201	-15	-3		3	-2		-1	増減数		-1			-2			-3

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が“0”のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成28年12月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女						
福井	2				4						4	2					
坂井	1											0					
奥越	0											1					
丹南	1	1								1		1					
二州	1											1					
若狭	0											1					
合計	5	1			4					1	4	6	11	5	1		17
前期計	5		4	1	3	1		1		3	7	6	12	3			15
当期間/前期		***			1.33			***		***	0.33	0.57	0.92	1.67	***		1.13
増減数		1	-4	-1	1	-1		-1		-2	-3		-1	2	1		2

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女						
福井	2				2.00						2.00	2					
坂井	1											0					
奥越	0											1					
丹南	1	1.00								1.00		1					
二州	1											1					
若狭	0											1					
合計	5	0.20			0.80					0.20	0.80	6	1.83	0.83	0.17		2.83
全国11月	982	0.96	1.02	0.32	0.42	0.28	0.18	0.53	0.15	2.09	1.77	473	2.80	0.33	0.02		3.15

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳													1			1
1歳～4歳														2		2
5歳～9歳																
10歳～14歳																
15歳～19歳																
20歳～24歳		1								1				1		1
25歳～29歳																
30歳～34歳													1			1
35歳～39歳													1			1
40歳～44歳					1						1			1		1
45歳～49歳					1						1					
50歳～54歳																
55歳～59歳															1	1
60歳～64歳																
65歳～69歳					1						1		1			1
70歳以上					1						1		7	1		8
合計		1			4					1	4		11	5	1	17
前期計			4	1	3	1		1		3	7		12	3		15
当期間/前期		***			1.33			***		***	0.33	0.57	0.92	1.67	***	1.13
増減数		1	-4	-1	1	-1		-1		-2	-3		-1	2	1	2

***は前期計が"0"のとき